

県営住宅みすず台団地 (社会資本整備総合交付金 公営住宅等ストック総合改善事業)

- 県営住宅みすず台団地
昭和39～42年度に建設された団地
(平成28年4月現在 337戸)
- 工事概要
平成25年度からリニューアル工事を開始
 - ①断熱化:
天井・壁・床、サッシ
 - ②バリアフリー化:
トイレ等に手摺を設置、床段差解消
 - ③水回りの改修等:
ユニットバス設置、トイレ水洗化、
キッチン・洗面台改修、3点給湯 など
- 事業実績
平成27年度までに71戸(52戸)を改修
平成28年度工事中21戸(12戸)
※()内は2戸1を含む改修後の戸数

整備前

建築から50年以上経過したCB造・PC造の平屋建住宅

寒い、古い、
使いづらい!



外観



台所



浴室



トイレ

※CB造：コンクリートブロック造、PC造：プレキャストコンクリート造

整備後

- ①断熱化工事
- ②バリアフリー化工事
- ③水回りの改修等

居住環境の向上



外観



台所



浴室



トイレ

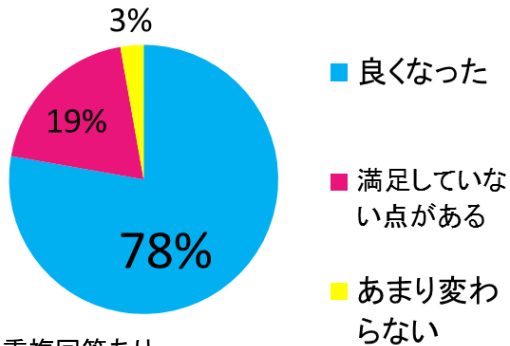


大屋駅から北西約 1 km

利用者の視点から見た整備効果 ～リニューアル棟入居者へのアンケート結果～

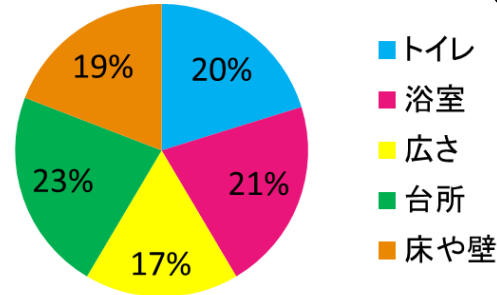
※H28年11月にアンケート調査を実施

移転前と比べた住み心地



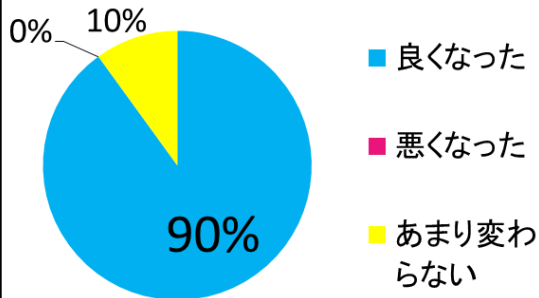
※重複回答あり

良くなったと感じている点

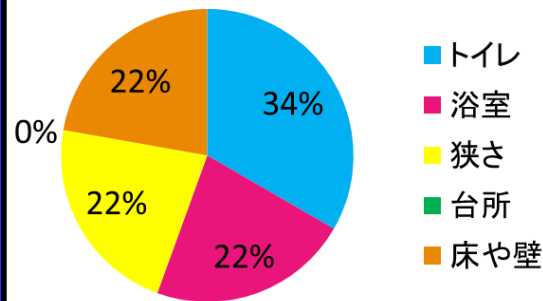


- ・ **バリアフリー** になっていて、高齢者には大変ありがたいと思います。
(玄関、トイレ、浴室の**手摺**等)
- ・ 夏は思ったより暑くなく、冬になって**暖房もあまり使わない**ので過ごしやすい。
- ・ 断熱材のおかげか、**冷暖房費がダウン**で助かっています。
- ・ 部屋全体が暖かくなった。 など

断熱性能



満足していない点／要望等



- ・ **収納が少ない。**
- ・ **トイレと浴室が狭い**
- ・ お風呂に**追い炊き**がほしい。
- ・ 雨が降ると**外周りがめかるむ。**
- ・ 近くに**駐車場**がほしい。

など

【入居者[※]が実感した効果】

断熱化、バリアフリー化、水まわりの改修
「従前と比べて住み心地がよくなった」 **約8割**

【今後の課題】

改修工事のため、種々の制約はあるものの
トイレ・浴室・収納の十分な面積、外構整備
浴槽の追い炊き機能、駐車場 など

※現在のリニューアル棟入居者は、工事に伴い団地内の住戸から移転